

報道関係各位

平成18年6月29日

東京急行電鉄株式会社

## 田園都市線車両の車体接触痕について

### 1. 状 況

昨日(28日)、弊社田園都市線所属車両45編成のうち12編成において、車体の片側の一部(それぞれ1カ所または2カ所)に何かと接触した痕があるのが発見されました。

### 2. 原 因

直ちに田園都市線全線の線路および構造物、ならびに接触痕が発見された側にホームがある駅について、係員の目視による緊急点検を実施しましたが、異常は見つかりませんでした。また車両についても緊急点検を実施しましたが、異常は見つかりませんでした。

さらに昨日の営業運転終了後に、測定器具を使用し、線路および構造物の異常の有無、およびホーム等構造物と車両の間隔について、詳細な調査を行いました。異常は見つかりませんでした。

現在のところ、原因は特定できていません。

接触痕が発見されたのは、今月22日に発生した用賀駅でのホーム接触とは反対の側です。

### 3. 対 応

原因が特定できるまでの間、緊急対策として、曲線区間に設置されている駅のうち、接触痕が発見された側にホームがある駅は、制限速度から約30パーセント減速して運転しております。また当該駅のホームに監視員を配置しております。

以 上